

いけせい
だらり座談会

2023 年度最後に「だらり座談会」を開催しました。
当日は中高生から大学生世代の若者13名が集まり、この1年間の振り返りと来年度挑戦してみたいことなど、和気あいあいと話し合いました。

2023 年度 やり残したこと

- ・好きなゲームのダウンロードをしていない。(高 3)
- ・テスト勉強をもっとたくさんやりたかった。(中 1)
- ・ダラダラ過ごしすぎた。(中 1)
- ・制服でテーマパークへ行きたかった。(高 3)

2024 年度 やってみたいこと、挑戦してみたいこと

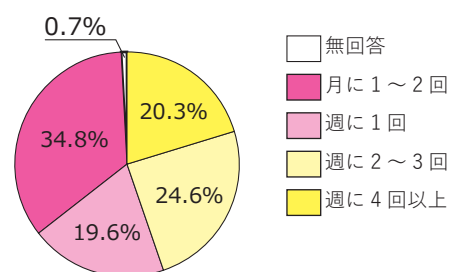
- ・芸術大会を実施して、そこから「いけせい」で展示会を実施したい。(高 3)
- ・知的なボードゲームを増やしたい。(大 1)
- ・「いけせい」に来ている多世代の人と交流したい。(高 3)
- ・「いけせい」の道具を大切に使うことを伝えていきたい。(高 2)
- ・受験生の親世代の教育（大学受験）。(大 1)
- ・交流・多目的スペースのレイアウト変更をしたい。(大 1)
- ・流行っている漫画を追加してほしい。(中 2)



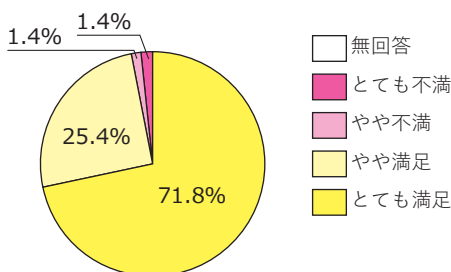
2023 年度利用者アンケート

2023年10月21日～11月3日(14日間)にアンケートを行いました。回答数は138人でした。結果の一部を紹介します。

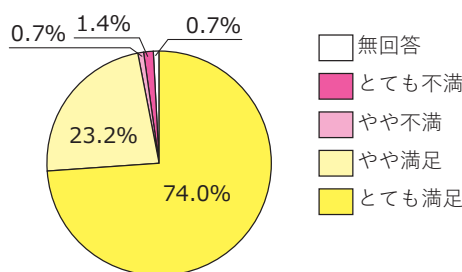
Q. いけせいをどのくらい利用していますか？



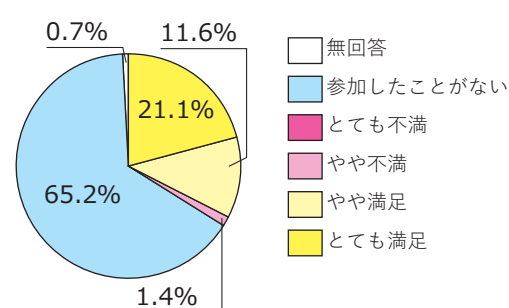
Q. いけせいの設備や備品（本・楽器・遊具など）に満足していますか？



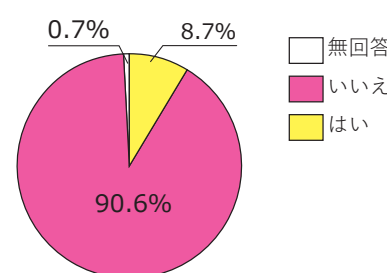
Q. いけせいのスタッフについてどう思いますか？



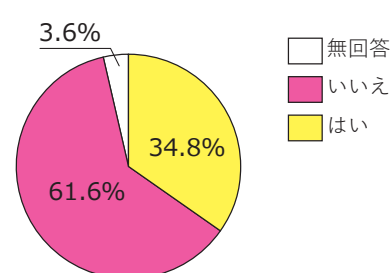
Q. 「クリエイターワーク」「ゆるスポ」「だらりトーク」などいけせいのイベントに満足していますか？



Q. いけせいで自分のやりたいことを提案したことはありますか？（「チャレンジ・アクション」での企画を含む）

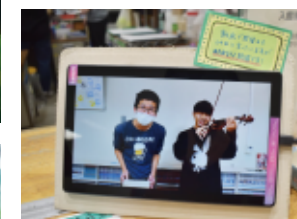


Q. いけせいがきっかけで新しい友だちができましたか？



若者と地域をつなぐ

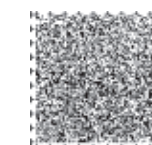
いけせい TIMES

特別号
Apr 2024

1人ひとりの「やりたい」の実現へ向けて

2023年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症となりました。多くの制約から解放され自由に活動できるようになった一方で、若者からは直接対面が増えることやコミュニケーションへの不安が聞かれました。こうした中、若者の主体的な活動を応援するために新たな取り組みを行いました。
その1つが中学生以上の若者へ活動資金を助成する「チャレンジ・アクション」です。水鉄砲を使ったウォーター・バトルや、社会情勢により教育を受けられない海外の女の子とのやりとりを通して人権と教育を考える交流会、お茶を楽しみながら交流を促す茶道部などが誕生しまし

た。また、音楽活動をする高校生世代からの「質の良いマイクとシールドを購入したい」という提案には107票もの賛同が集まりました。
他にも、中高生世代のグループ活動「ゴーゴーリーダーズegg」では希望の多かったキャンプを活動の中心に据え、プレーパークや児童館などの協力も得ながら、1年を通して野外活動を行いました。
若者ひとり1人の「やりたい」の実現へ向けて、今年度も地域と共に若者の活動を応援し続けていきます。



世田谷区立池之上青少年交流センター

アクセス 〒155-0032 東京都世田谷区代沢 2-37-18

Tel

03-3413-9504

Fax

03-3419-0889

HP

<https://ikesei-s.com/>

Email

contacts@ikesei-s.com

Facebook

<https://www.facebook.com/ikeseisetagaya>

Instagram

https://www.instagram.com/ikesei_s/

X (旧 Twitter)



HP

広報誌「いけせい TIMES」では、いけせいを利用する若者の様子をお知らせします。(年5回発行)

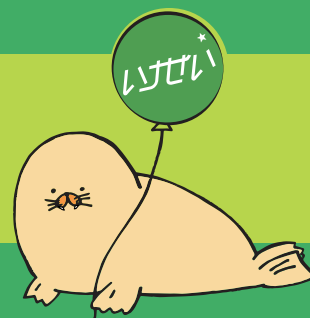


図表で見る

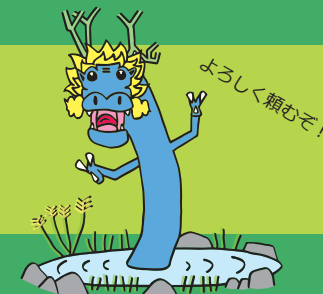
いげせい

2023年11月の投票によって選ばれました。2024年から活動をスタート！応援してね！！

2代目公式キャラクター「イケセイウチ」

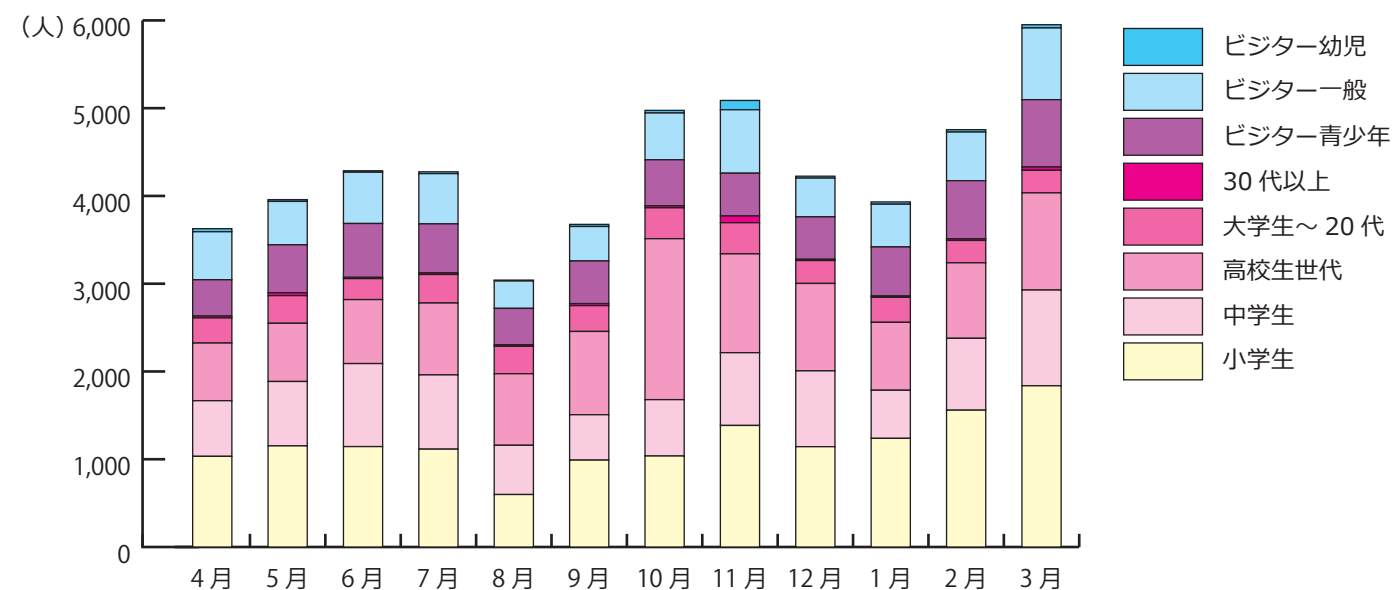


2023年4月 - 2024年3月

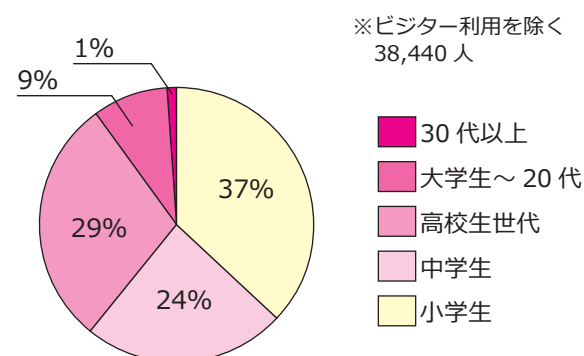


1. 月別のべ利用者の推移

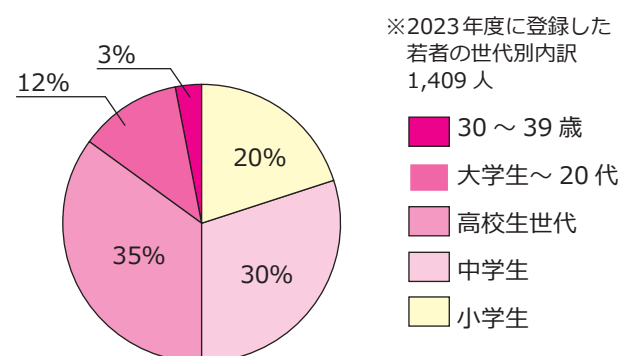
年間のべ利用者数 52,670 人（前年度 40,569 人）



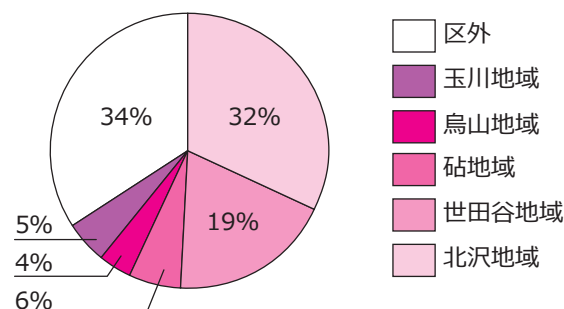
2. 利用者の世代別内訳



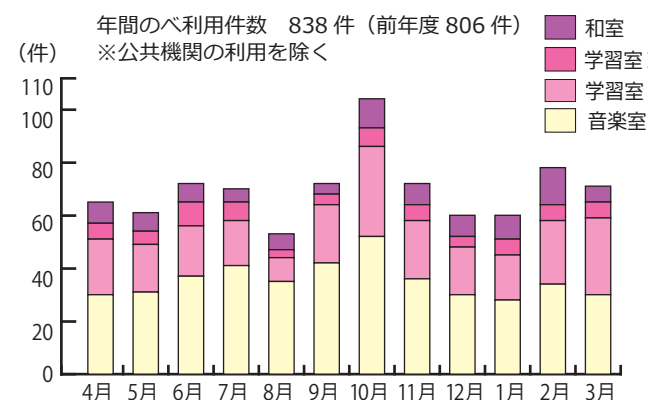
3. 新規登録者の世代別内訳



4. 新規登録者の居住地域



5. 音楽室・学習室Ⅰ・Ⅱ・和室の利用件数



6. 学校別登録者数

※2023年度の新規登録者のうち、登録者数の多い学校と登録者数

区分	学校名	登録者数
小学校	多間	79
	池之上	65
	代沢	40
	下北沢	20
	代田	9
	筑波大附属駒場	104
中学校	駒場東邦	63
	梅丘	51
	富士	37
	成城学園	18
	東京学芸大附属	18

区分	学校名	登録者数
高等学校	筑波大附属駒場	137
	駒場学園	87
	駒場東邦	65
	東京学芸大附属	18
	世田谷学園	10
	東京	18
大学 専門学校	駒澤	7
	多摩美術	7
	慶應義塾	6
	中央	5
	日本	5
	日本	5

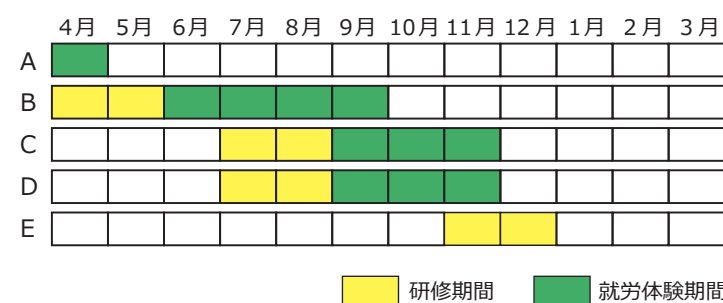
7. 若者の主体的な活動

プロジェクト	開催月	参加人数
若者運営委員会「だらりトーク」(12回)	4～2月	101人
ゴーゴーリーダーズ egg (14回)	4～3月	76人
いげせい菜園部 (18回)	4～10月	79人
親と子のつどい	5月	4人
クリエイターワーク (6回)	5～3月	43人
ミニライブ (2回)	7～8月	9人
インターン・チャレンジ (4回)	7～8月	55人

プロジェクト	開催月	参加人数
チャレンジ・アクション (5回)	8～3月	55人
青年文化祭 キャスト活動 (10回)	9～10月	13人
青年文化祭	11月	124人
ダンスフェスティバル SETAGAYA キャスト活動 (3回)	2～3月	7人
ダンスフェスティバル SETAGAYA リハーサル	3月	151人
ダンスフェスティバル SETAGAYA	3月	170人
階段ギャラリー展示・関連企画	1～2月	7人
だらり座談会	3月	13人

8. P-work の参加状況

※就労体験・就労支援プログラム「P-work」では、1カ月の研修後、駄菓子などを販売する売店の運営を行った。



9. P-work 参加者の内訳

